

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

女子		決勝トーナメント(1回戦)			
日時	平成15年8月 23日 (土)		9:30 ~		
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Dコート	第1試合	
結果	深江	20 - 8	71	北星学園	35
	(長崎)	23 - 5		(北海道)	
		19 - 14			
		9 - 8			
主審	成田 康平 (青森)		副審	三浦 潔 (岐阜)	

【個人トータル表】

深江(長崎)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	吉岡 ゆき子	9	0	4	1	0
5	泉谷 祐子	20	1	4	9	1
6	武田 由衣	5	1	1	0	0
7	内田 真莉菜	7	1	2	0	1
8	高原 佐和子	3	1	0	0	1
9	大宍 智香	21	2	7	1	2
10	本田 睦	2	0	1	0	0
11	永吉 美咲	0	0	0	0	0
12	藤本 祐佳	4	0	2	0	2
13						
14						
15						
16						
17						
18						
合計		71	6	21	11	7

北星学園(北海道)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	竹内 彩	0	0	0	0	0
5	村中 彩	6	0	3	0	4
6	江口 里佳	6	2	0	0	1
7	佐々木アユミ	0	0	0	0	0
8	山田 知佳	6	2	0	0	1
9	寺島 秋子	0	0	0	0	0
10	石栗 舞子	4	1	0	1	4
11	藪本 直子	4	0	2	0	3
12	佐々木佳奈依	0	0	0	0	1
13	三浦 春日	9	0	4	1	1
14	佐藤 美樹					
15	福嶋 優佳					
16	尾崎 里沙					
17	太田 結					
18	長屋 萌美					
合計		35	5	9	2	15

【戦評】

予選をMリーグを1位で通過した長崎県深江中と予選Jリーグを2位で通過した北海道北星学園中との対戦。

1クォーター、両チームともマンツーマンでスタート。深江中は#5泉谷、#9大宍のドライブや3Pを中心に攻撃を仕掛ける。対する北星学園中は深江中のプレッシャーディフェンスに思うように得点できない。残り2分46秒に6-13となったところで北星学園中はタイムアウトを取るが相手の勢いは止まらず8-20で1クォーター終了。

2クォーター、深江中のオールコートでマッチアップするディフェンスがさらに北星学園を苦しめ、ターンオーバーを誘発する。シュートの本数でうまわる深江中は、さらに得点をのばし13-43の深江中30点リードで前半終了。

3クォーター、北星学園中はオフェンスのリズムがつかめず苦しむが、ディフェンスを2-3ゾーンに変えたあたりから相手のターンオーバーを誘い、#1三浦が奮闘し、追い上げを図る。しかし深江中も多彩なオフェンスと正確なシュートで、じわりじわり点差を広げ60-27で終了。

4クォーター、深江中が完全に試合の主導権をにぎりゲームを進める。北星学園中は何とかオフェンスのリズムをつかもうとディフェンスで仕掛けるが、思うようにペースを取り戻せず71-35で試合終了。

深江中の鍛えられたディフェンスが印象に残る見事なゲームであった。一方、負けはしたものの、北星学園中の最後まであきらめない姿勢に拍手をおくりたい。

鈴谷 勉(札幌真駒内曙)

【トーナメント戦績】

